

令和 4 (2022) 年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

施設名称	郡山市日和田地域交流センター	施設区分	事業実施型
施設所在地	郡山市日和田町字広野入5-1	指定管理者	社会福祉法人郡山市社会福祉事業団
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	施設所管部課	保健福祉部健康長寿課

評価項目	評価基準	配点 (標準点)	指定管理者自己評価	自己評価コメント	市評価	市評価コメント	特記事項
I 市民の平等な利用の確保							
1 平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。(例：使用許可、使用料等の減免、利用の制限 等)	2 (1)	2	3ヶ月前から平等に申請書を受付し利用可としている。	2		
2 危機管理、事故・災害等への対策・対応	事故・災害発生時又は危険予測時の対策・対応が行われているか。(例：マニュアル整備、訓練等)	2 (1)	2	防災訓練を年2回実施している。また、体調不良者が発生場合は本人の状態に応じ対応した。	1	標準どおり適切な対応がなされている。	
小計		4	4		3		
II 施設の効用の最大限の発揮							
3 管理運営方針	市が示している管理運営方針及び仕様書に合致した、施設の管理運営がなされているか。	4 (3)	3		3		
4 事業実施状況	計画どおり事業が実施されているか。サービス向上の取り組みがなされているか。	10 (6)	8	計画通り事業を実施した。また休憩室で希望者によるテレビ体操を新たな試みとして行った。	7	標準以上にサービス向上の取り組みがなされた。	
5 広報・PRの実施	利用促進のための取り組みを実施しているか。(例：事業の開催案内、ホームページの管理 等)	4 (3)	3		3		
6 接客態度	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	4 (3)	3		3		
7 苦情・要望の把握・対応	利用者からの意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。(記録簿整備を含む。)特に重要な事案については、遅滞なく市へ報告しているか。	4 (3)	4	意見等があれば迅速に対応している	4		
8 市、関係機関、類似施設、地元等との連携	市、他の指定管理者、関係機関、類似施設、周辺施設、地元等との連携を図っているか。(例：施設間の回遊・相互利用、地元とのタイアップ、積極性 等)	4 (3)	3		3		
9 利用者アンケートへの対応状況	利用者アンケートによる指摘のうち、改善すべき事項について対応を図っているか。	3 (2)	2	改善すべき事項は対応した。	2		
小計		33	26		25		
III 管理経費の縮減							
10 帳簿管理・経理	帳簿等は適正に管理されているか。契約にあたり、適正な経費算定(積算)が行われたか。業務委託や修繕について適正な監督、検収が行われたか。	5 (3)	4	帳簿等は適正に管理し、現金等は施設可の金庫で管理を行っている。	4		
11 収入確保、支出の適正化等、予算の執行状況	収入確保の取組みを推進しているか。指定管理料を含め、支出が適正に行われたか。	5 (3)	3		3		
小計		10	7		7		
IV 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤							
12 人員・研修体制	人員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。職員に対し研修を実施しているか。	5 (3)	3		3		
13 収支状況	収支予算書とおりの収支状況となっているか。	5 (3)	4	指定管理会計収支予算通りである。利用料金収入は予算を上回った。	4		
14 連絡調整	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。市や地域、関係機関との連携調整を適切に行っているか。	5 (3)	4	適正に行っている。	4		
小計		15	11		11		
V 適切な施設の維持管理							
15 施設・設備の保守管理	法定点検が確実に行われているか。施設・設備が適切に利用できるような状態が保持されているか。(修繕を含む。)	10 (6)	8	修繕等は市の承認を得て適切に行った。	7	標準以上に、適正に管理されている。	
16 安全の確保	建物・設備等が安全に利用できるような状態が保持されているか。	4 (3)	3		3		
17 清掃・衛生・美観維持	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。市の指定管理施設にふさわしくないチラシやパンフレットの陳列、ポスター掲示等はないか。	4 (3)	3		3		
18 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	2 (1)	1		1		
19 持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。(例：持ち込み物品等管理簿、表示 等)	2 (1)	1		1		
20 法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。	2 (1)	1		1		
21 個人情報保護	個人情報保護に関する規定が整備されているか。個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。	2 (1)	1		1		
小計		26	18		17		
VI 雇用及び地域経済への配慮							
22 雇用・労働条件への配慮	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等の遵守がなされているか。労働条件への配慮は十分か。	3 (2)	2		2		
23 地域経済への配慮	計画通りに市内からの職員採用を行っているか。再委託は計画通り適正に行われているか。市内事業者への再委託を行っているか。	3 (2)	2		2		
小計		6	4		4		
VII その他							
24 活動指標	設定した指標の目標値(開館日数291日、講座回数2回)を達成しているか。	2 (1)	2	開館日数、講座回数共に達成した。	1	開館日：291日/291日 講座開催：2回/2回	
25 成果指標	設定した指標の目標値(利用者数26,000人)を達成しているか。	2 (1)	0	達成率：66.5%	0	利用者数：17,279人/26,000人	
26 指定管理業務への姿勢	積極的な管理運営、市に協力的であるか。地域や民間事業者と円滑な関係を構築しているか。	2 (1)	1		2	市に協力的で、積極的な管理運営がなされている。	
小計		6	3		3		
合計点		100	73		70		

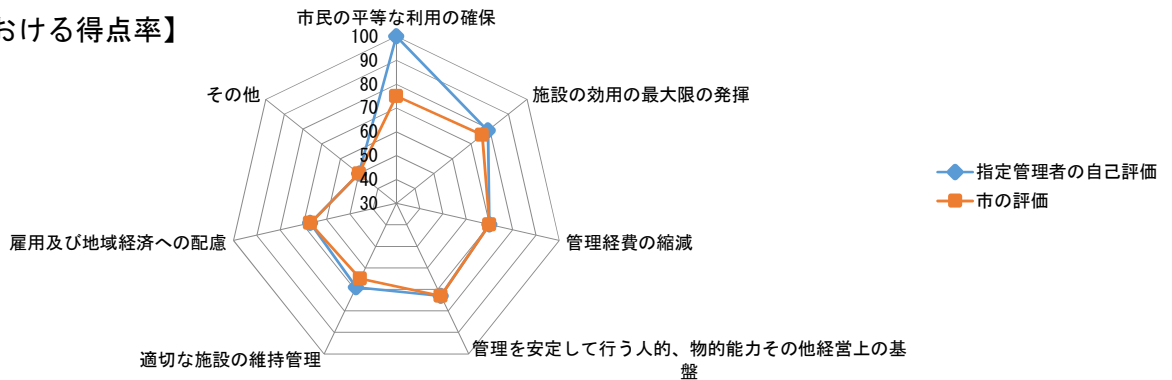
	実 績					合計
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	
指定管理料 (千円)	7,818	7,955	8,002	8,021		31,796
利用料金収入 (千円)	156	83	114	97		450
利用者数 (人)	26,706	11,140	16,173	17,279		32,246
二次評価 (市の評価)	B	C ⁺	B	B		
備 考	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、R2.2.25から講座等の中止、R2.3.4から入浴利用の休止となった					
	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館、事業の休止や人数制限等があった。					
	新型コロナウイルス感染防止による利用の制限、自粛のため利用者数が少なかった。					

サービス向上対策

随時季節に合わせた入浴サービス(菖蒲湯、ラベンダー湯、カリン湯、ゆず湯、りんご湯)の実施

新茶・冷たい麦茶提供、七夕飾り、クリスマス会、テレビ体操の実施

【各評価区分における得点率】



【一次評価(指定管理者による自己評価)】

評価	点数	評価内容
B	73	<p>【総合評価(評価できる点等)】</p> <p>昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染防止の観点から、貸館収容人数の制限、事業等の見送り等があり、目標の利用者数には届かなかったが、昨年度の利用者数より増加となった。併設している日和田行政センターや日和田公民館の利用者に当センターの教養講座の案内を行い、新規の利用者確保に努めた。また、昨年に引き続き、利用者が楽しみにしている季節のお風呂、七夕飾り、ミニクリスマス会に加え、希望者による体操や、朝の音楽等、利用者にとって快適な環境作りに努めた。</p> <p>【次年度に向けて改善が必要な点】</p> <p>昨年に比べ利用者数は増えたが、免除の方の利用が多く利用収入が減ったので、一般の方や多くの方に貸館、入浴サービスを利用していただけるようなPR活動を行いたい。</p>

【二次評価(市による評価)】

評価	点数	評価内容
B	70	<p>【総合評価(評価できる点等)】</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴う事業等の見送りや貸館収容人数制限を実施する中で、教養事業・地域交流事業の実施や季節に合わせた入浴サービスの提供、積極的な施設のPRを行い、利用者数については目標の6割台に留まってはいるが、昨年度を上回り上昇傾向にある。</p> <p>【次年度に向けて改善を望む点】</p> <p>施設利用者数については、昨年度を上回り上昇傾向にあるが、事業収入については低調傾向が続いているため、基本的な感染防止対策を講じながら、積極的なPRなどにより、施設稼働率の向上に向けた創意工夫を継続検討願いたい。</p> <p>燃料費高騰をはじめ、更なる物価の上昇が懸念されることから、より一層の経費節減に取り組み、引き続き適正な予算執行に努めていただきたい。</p>

【改善のための行動計画】

行動計画
<p>【前年度の指摘事項】</p> <p>利用者数については昨年度を大きく上回ったが、事業収入については低調傾向が続いているため、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、積極的なPRなどにより、施設稼働率の向上に向けた創意工夫を継続検討願いたい。</p> <p>昨今は物価の上昇や燃料費高騰が懸念されることから、より一層の経費節減に取り組み、引き続き適正な予算執行に努めていただきたい。</p> <p>【改善対応状況】</p> <p>センター主催の教養講座や行政センター来館者にチラシを配り、入浴・貸館利用のPRを行い利用者数は増えたが、事業収入については免除の団体・個人の利用が増えた為、増加につなげることが出来なかった。次年度は免除・一般の利用者共に増加となるよう、積極的にPR活動を行いたい。</p> <p>入浴者に対して節水・節電協力の呼びかけをその都度行った。燃料費高騰は続いており、来年度も気を配っていきたい。</p>